

身近な昆虫、セミたちを通して環境変化を見ていこう！
～アプリによる市民参加型セミ分布調査のお願い～

長野県環境保全研究所では、長野県内のセミ類の分布変化をモニタリングし、気候変動など環境変化とセミ類の分布変化との関係を調査するため、2020年からアプリを使った市民参加型セミ分布調査「セミポチ」をおこなっています。セミ類を対象としたのは、身近で誰でも知っている生き物であること、気候変動など環境変化に敏感であるためです。今年度はセミの鳴く季節（2023年7月～10月）に、より自然に関心のある市民団体やその会員などにターゲットを絞ってお願いしています。興味のある方はぜひご参加ください。

調査の詳細、調査マニュアル、調査結果は、信州気候変動適応センターのホームページにあります。以下のURLあるいは二次元コードからご覧ください。

信州気候変動適応センターのURL (<https://lccac-shinshu.org/support/>)



調査マニュアルのURL (<https://qr.paps.jp/2Fpln>)。



これまでの調査結果のURL (<https://qr.paps.jp/ZliHP>)。



図 エゾゼミとアブラゼミの分布状況（2020年から2022年までの結果をもとに作成）

